

鹿屋

旧鹿屋航空基地特別攻撃隊戦没者追悼式

KANOYA



戦没者の御霊に献花する参列者



「同期の桜」を合唱する生存者

4月7日、今坂町の小塚公園で旧鹿屋航空基地特別攻撃隊戦没者追悼式が行われました。

これは、旧海軍鹿屋航空基地から特別攻撃隊として出撃していった908人の霊を慰めようと毎年行われているもので、50回目となる今年は、全国から遺族や元隊員ら約450人が参列。式では、山下市長が「悲惨な過去を振り返り、次の時代に語り継ぐとともに、恒久平和を追求することが私たちの責務」とあいさつ。次に、満開の桜の下、参列者による献花、遺書朗読、生存者による「同期の桜」の合唱などが行われ、戦没者の冥福を祈り、平和への誓いが改めて確認されました。



戦没者に恒久の平和を誓う

輝北

加瀬田ヶ城旗争奪ゲートボール大会を開催



4月5日、輝北町上百引の輝北運動場で、第19回加瀬田ヶ城旗争奪ゲートボール大会が開催されました。

大会には、大隅半島全域から50チーム、約300人が参加。参加者は、お互いの親睦を図りながら、日ごろの練習の成果を競い合いました。成績は次のとおり。

- 【優勝】高山ビッグ(肝付町)
- 【準優勝】星塚(鹿屋市)
- 【3位】くしら(鹿屋市)

吾平

早期水稻の田植えを体験



吾平地区の小中学校の児童・生徒が、4月10日から12日にかけて早期水稻の田植えを行いました。

これは、米作りを通して豊かな人間性を育てようと、毎年行われているもので、鶴峰小学校では学校近くの田んぼ300㎡で、全児童92人が田植えに挑戦。一年生の中には初めて田植えを体験する児童もあり、最初は泥の感触に慣れず大騒ぎでしたが、上級生に習いながら、上手に植えていました。

鹿屋輝北 串良 吾平

交通事故から子供を守る



4月6日、入学式が行われた市内の各小学校で、新入学児童ピカピカ作戦が行われました。

これは、市内の新入学児童全員に黄色い帽子や鈴付きワッペンなど交通事故防止グッズを配り、児童を交通事故から守ろうと鹿屋市交通安全協会などが毎年行っているもの。串良小学校では、入学式を迎えた新入学児童に「入学おめでとう」と声をかけながら、交通事故防止グッズを配りました。

かのや食と農再発見



収穫時期は、11月～2月と5月～6月の2回



苗は、畑に定植するまで30日程かかります



ビニールハウスで栽培されている白ネギ



白ネギ

市場でも高い評価を受けている鹿屋産の白ネギ

鍋物や炒め物など料理に旨味を加え、料理の仕方でおいしさが広がる白ネギの原産地は中国の西部からシベリアと言われ、日本書紀に「秋葱」という文字で記されており、奈良時代以前に伝わったとされています。

市では、温暖な気候と整備された畑地かんがい施設を利用して、笠野原台地を中心に約100戸の栽培農家が、34haで白ネギを栽培。現在、栽培農家は、JAGグループがごしまエコ農産物認証制度の減化学肥料と減化学合成農薬の認証(農林水産省に準じた慣行の50%以上の削減)をはじめ、エコファーマー認定(環境にやさしい農業実践者)に取り組みなど、安全・安心なおいしい白ネギの栽培を心掛けています。

本市で栽培されている白ネギは、軟白部(白い部分)を食用とするネギで、この軟白部を育てるために成長の過程で何度も土寄せを行い、日光を当てないようにします。この作業を繰り返すことで、緑の部分と白い部分の境目がくつきりし、軟白部が良く締り、つやと弾力がある白ネギが栽培できます。

Interview インタビュー



手間暇かけて育てた白ネギを無駄にしない

福永 義治 さん(69歳)  
(下高隈町)

夫婦で白ネギの栽培を始めて10年。延べ面積で約60aを栽培しています。

現在、出荷しているハウスネギは、は種から収穫まで約8か月かかりますが、「ネギ坊主」と呼ばれる花茎の発生を抑えることが重要なポイントとなります。

花が咲いた後の白ネギは、商品価値がなく出荷できないため、これまで手間暇かけて育てた苦勞が無駄になります。そのため、天候や病害虫などに気を付けながら、質のよい白ネギ作りに頑張っています。

現在、市では、白ネギは高収入を上げられる有利な作物として、関係機関と協力して生産量増大と生産技術の向上を図っています。

【問い合わせ】  
市農政課  
0994311117

エコ農産物認証制度とは、JA鹿児島経済連に設置された認証委員会が、栽培責任者の生産から出荷までの課程を審査し、その栽培方法・品質を証明した商品のみ、認証マークである「西郷認証マーク」を表示できる制度です。

DATA

栽培面積 (ha)		収穫量 (t)	
南さつま市	56	曾於市	869
鹿児島市	55	南さつま市	868
曾於市	52	鹿屋市	766
鹿屋市	34	鹿児島市	595

第52次鹿児島農林水産統計年報より 市産業政策課試算